

自分大好き 友だち大好き おかべ大好き



第2回 学校運営協議会が開催されました

12月8日(水)、第2回学校運営協議会が朝比奈第一小学校で行われました。本会は、自治会や民生児童委員などの地域の代表、PTA会長、学校長、行政の代表、民生主任児童委員、コーディネーター、ディレクターで組織されています。学校の日頃の教育活動の状況や成果、課題について学校長からお話があり、出席者それぞれの立場からの視点で教育活動や子どもたちの成長について話し合いました。

会の前に、朝一小の全学年の第5時の授業を参観。1年から6年まで、ひとり1台タブレットを活用しての授業でした。6年の社会の授業では、タブレット上に映し出された友だちの考えを自分の考えと比べ、タブレットに保存してある既習の学習の資料を根拠に、さらに自分の考えを述べる授業に深い学びが生まれていました。「タブレットを使って全員が授業に参加していて素晴らしい」と委員の感想が聞かれました。



3校ともひとり1台のタブレットを使った授業の他に、オンライン授業の活用や取組、家庭へ持ち帰り家庭学習での活用等のICT教育が進められています。

会では、主に、次の2点について話し合いました。

1 本年度ここまでの3校の教育活動等について

- ・OAP(おかべアザキマダラプロジェクト)・小規模特任校制度
- ・中学校教員による小学校への乗り入れ授業・オンライン授業

2 今後の学校運営協議会の取組について

- ① 中学校から新しい制服について ②メディアコントロールについて ③3校合同引き渡し訓練について
「検討委員会」を設置 3校合同で学校保健委員会 「引き渡し+参画する」を視点に
<協議したこと(一部)>

- ・OAP 活動、地域の方の支援による体験活動、中学生の募金活動等、地域の力を借りて行われた。
- ・継続していくためには、地域での協力者を広げたい。
- ・岡部地区社会福祉協議会の会合で、子どもたちとの関わりをもてたらという声がある。防災訓練や OAP 活動で小中を交えていけたらいい。防災訓練でも街道祭りでも中学生に参画させたい。
- ・中学生には、ボランティア活動を進めている。大人と一緒に活動することに意義がある。

※1月号は「第2回学校運営協議会 特集号」とさせていただきます。(裏面はありません)

本会の詳細は、議事録、資料等を岡部支所分館に置いてある冊子に綴っておりますのでご覧ください。